

文化財防災センターの発足



独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター
Cultural Heritage Disaster Risk Management Center, Japan

高妻 洋成



阪神淡路大震災（写真提供：神戸市）



東日本大震災（写真提供：奈文研）



熊本地震（写真提供：熊本県教委）



首里城火災

災害大国 日本
地震、台風、集中豪雨が頻発。
火災も起きている。



多くの文化財が被災

文化財防災体制の確立の必要性

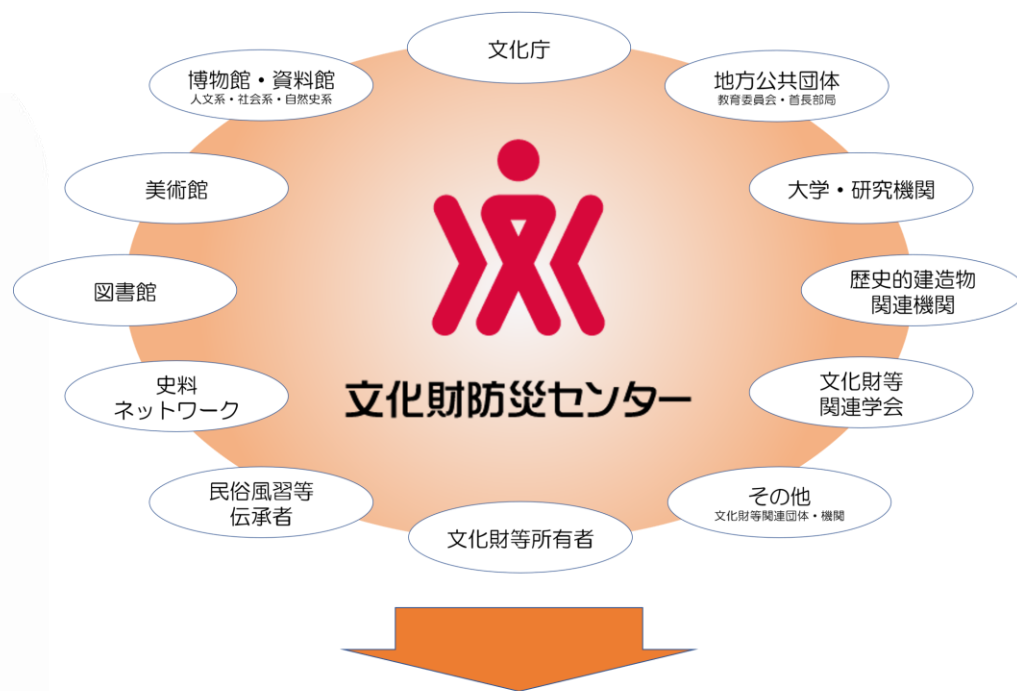
2014年 文化財防災ネットワーク推進事業スタート

2020年10月 国立文化財機構文化財防災センター設立



使 命：

多様な文化財を対象に、これまでに築き上げてきた文化財等関連組織の幅広いネットワークを活かし、**我が国の文化財防災の体制を構築**する。



多様な文化財等の防災

有形文化財（建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書、考古資料、歴史資料）、無形文化財（演劇、音楽、工芸技術等）、民俗文化財、史跡名勝天然記念物、伝統的建造物群、文化的景観、埋蔵文化財、図書資料、自然史資料、等々



文化財防災ネットワーク推進会議参画団体

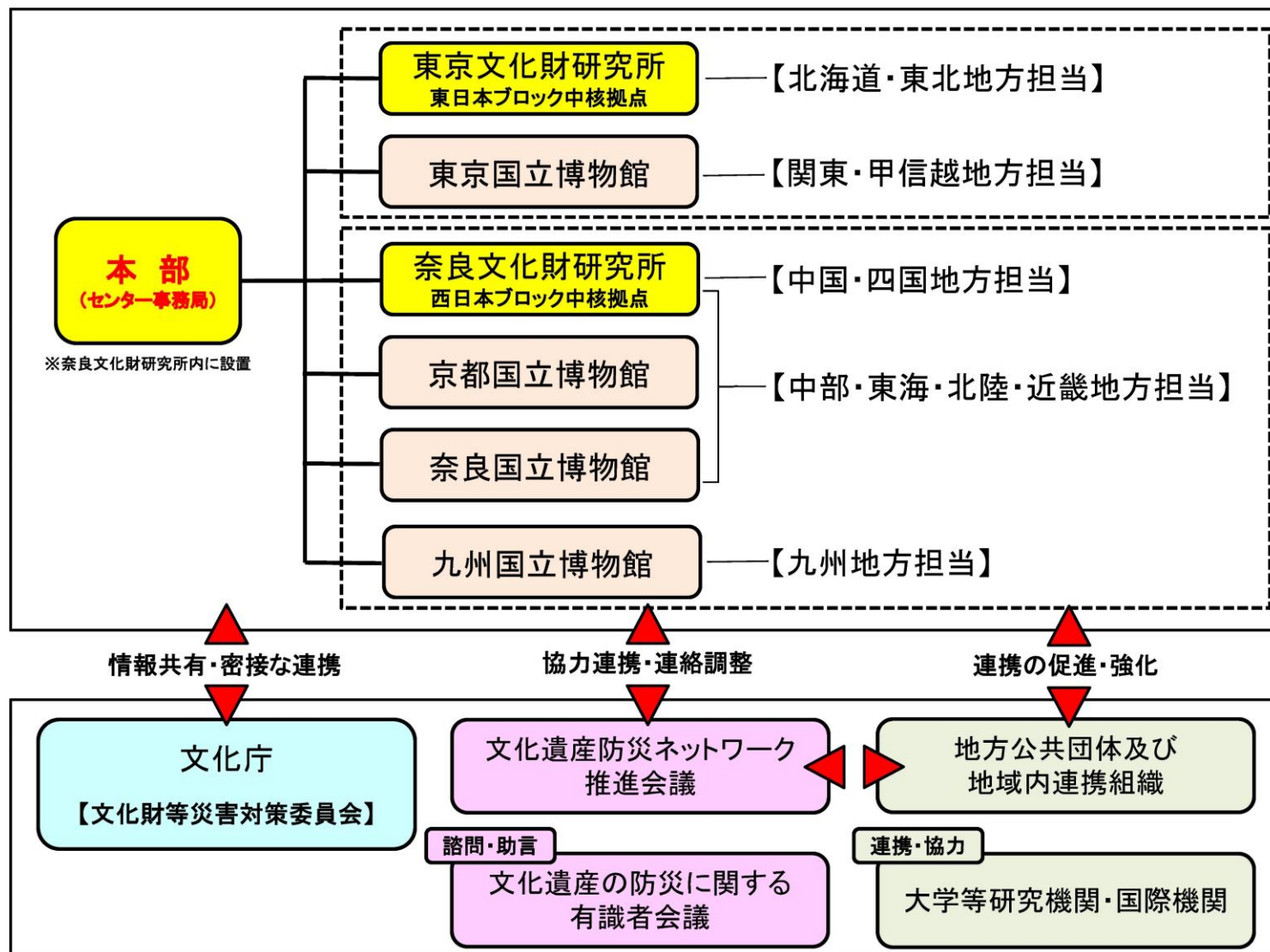
- ・独立行政法人 国立文化財機構
- ・独立行政法人 国立美術館
- ・独立行政法人 国立科学博物館
- ・大学共同利用機関法人 人間文化研究機構（※）
- ・国立国会図書館
- ・独立行政法人 国立公文書館
- ・公益財団法人 日本博物館協会（※）
- ・公益財団法人 日本図書館協会
- ・全国科学博物館協議会
- ・一般社団法人 文化財保存修復学会
- ・一般社団法人 日本考古学協会
- ・日本文化財科学会
- ・一般社団法人 全国美術館会議（※）
- ・全国歴史資料保存利用期間連絡協議会
- ・全国大学博物館学講座協議会
- ・特定非営利活動法人 宮城歴史資料保全ネットワーク
- ・歴史資料ネットワーク（※）
- ・特定非営利活動法人 西日本自然史系博物館ネットワーク
- ・全国歴史民俗系博物館協議会
- ・大学博物館等協議会
- ・公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団
- ・特定非営利活動法人 文化財保存支援機構
- ・日本民具学会
- ・九州・山口ミュージアム連携事業実行委員会
- ・一般社団法人 国宝修理装演師連盟「

25 団体（2020 年 10 月 1 日現在）

（※）は参画団体幹事



文化財防災のための体制 2つの拠点：東日本ブロック、西日本ブロック





文化財防災センターの組織

法人本部

本部事務局

文化財活用センター

文化財防災センター

54

センター長

1

副センター長

1

統括リーダー

1

総務担当

1

研究担当

10

文化財防災プロジェクトチーム

40

東京国立博物館

10

京都国立博物館

6

奈良国立博物館

3

九州国立博物館

4

東京文化財研究所

4

奈良文化財研究所

13

アジア太平洋無形文化遺産センター



文化財を災害から守るために 事業の5つの柱

地域防災体制の構築

地域内連携体制の構築、地域ブロック内における地域間の連携体制の構築

災害時ガイドライン等の整備

文化財防災モデルの構築、多様な文化財の分野別のガイドラインの整備

レスキュー及び収蔵・展示における技術開発

収蔵・展示の安全対策、応急処置、修復処置、災害時の緊急避難と保管環境

普及啓発

広報、シンポジウム、講演会、研修、ワークショップ、国際貢献、国際連携

文化財防災に関係する情報の収集と活用

データベース構築、防災に活用するためのシステム開発



独立行政法人国立文化財機構
文化財防災センター

Cultural Heritage Disaster Risk Management Center, Japan

お問い合わせは . . .

E-mail : info_bosai@nich.go.jp

TEL : 0742-31-9056

FAX : 0742-31-0022